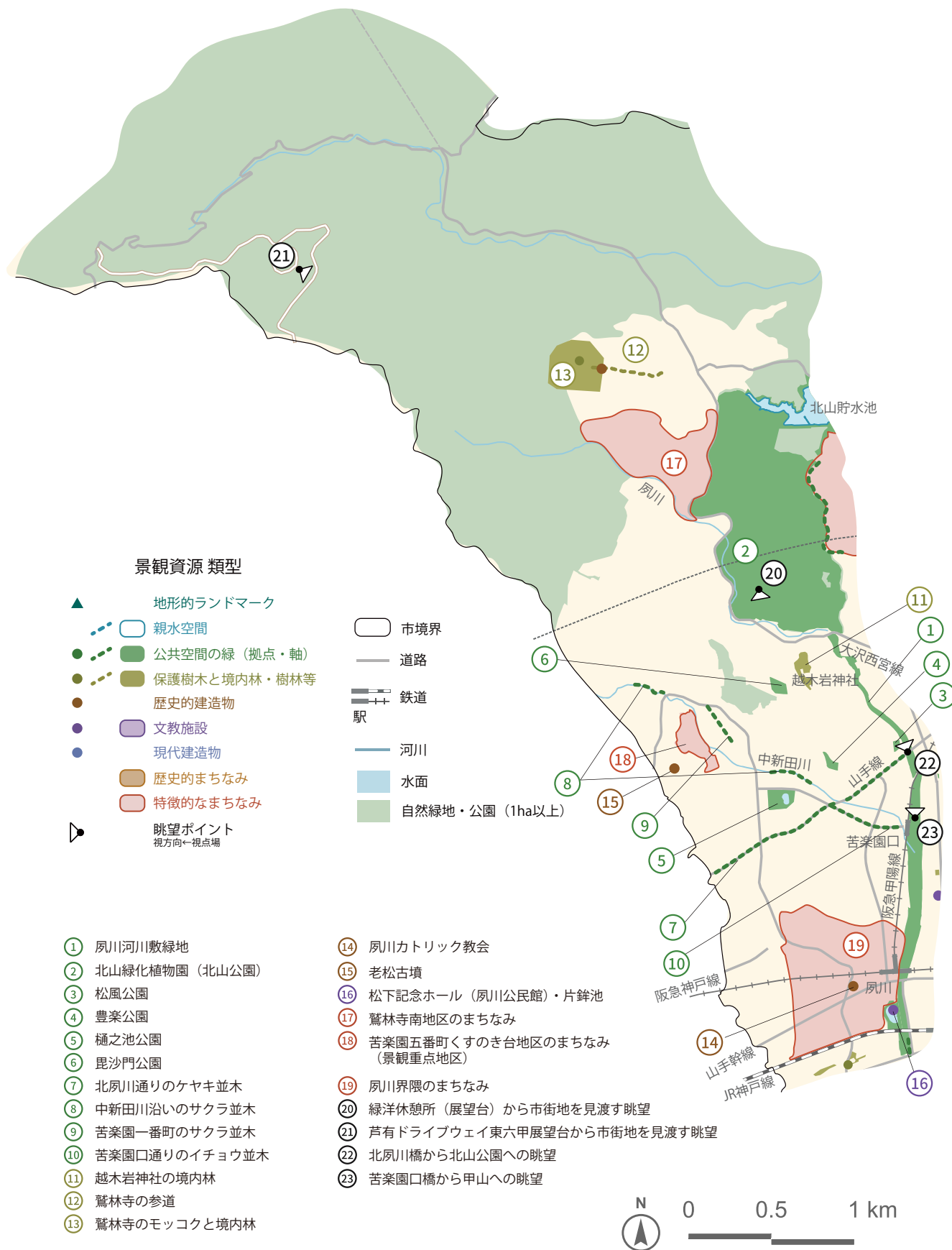


■ 景観資源



上記の景観資源名を押していただくと当該資源の詳細説明のページに移動します。

1-1 夙川河川敷緑地		資 源 類 型	公共空間の緑（拠点・軸）
所在地	地 域	本庁北西地域	
	住 所	甞岩町,獅子ケ口町～川添町,下葎原町	
	座 標	北緯	34.75642
		東経	135.32690 ※座標は代表点を示す
建設年等	昭和 12 年(1937)		
指定等	景 観	-	
	文化財	-	
	環 境・その他	-	
受賞歴等	さくら名所 100 選(平成 2 年) 日本の歴史公園 100 選(平成 18 年) 美しい日本の歴史的風土準 100 選(平成 18 年) ひょうごの景観ビューポイント 150 選(平成 30 年)		
資源の概要	夙川の両岸にサクラとマツの並木が続く南北約 2.8 kmの河川敷は「さくら名所 100 選」の一つに選ばれた兵庫県下有数のサクラの名所である。夏のみどり、秋の紅葉も美しく、苦楽園口橋からは木々の間から甲山の遠望が見え隠れする。上流(夙川上流緑道)にも緑が連続する。		
景観上の特徴	市街地の中を貫く豊かな緑の帯は本市の良好な景観を形成するうえでの重要な構成要素となっている。また、隣接する住宅地にも、夙川の緑地からしみ出した緑によって良好な住宅地景観が形成されている。		
 <p>夙川沿いのサクラ並木と甲山</p>  <p>夙川上流緑道</p>			

1-2 北山緑化植物園（北山公園）		資 源 類 型	公共空間の緑（拠点・軸）
所在地	地 域	本庁北西地域	
	住 所	北山町 1-1	
	座 標	北緯	34.76447
		東経	135.31763 ※座標は代表点を示す
建設年等	昭和 57 年(1982)(開園)		
指定等	景 観	-	
	文化財	-	
	環 境・その他	-	
受賞歴等	-		
資源の概要	昭和 57 年(1982)に開園した緑豊かな山々に囲まれた北山緑化植物園(約 9ha)には、都市緑化や家庭園芸のモデルとして多年草を使った花壇が充実している。緑の相談所、市民ガーデンセンター、北山山荘、緑の休憩所(旧展示温室)、植物生産研究センター、北山墨華亭などの施設を有する。		
景観上の特徴	隣接した北山公園(北山自然観察休養林)も含めた豊かな緑のまとまりを形成している。 平地部から見た六甲山系の一部となっており、市街地景観の背景としても重要な役割を担っている。		
 <p>北山緑化植物園内</p>  <p>北山公園</p> <p>南部市街地から見た北山公園（鷲林寺南町、剣谷町と甲陽園目神山町に挟まれた緑）</p>			

1-3 松風公園		資源 類型	公共空間の緑(拠点・軸)
	所在地	地域	本庁北西地域
		住所	松風町 7
	座標	北緯	34.75460
		東経	135.32831
建設年等		昭和 45 年(1970)(整備)	
指定等	景観	-	
	文化財	-	
	環境・その他	西宮市景観樹林保護地区(番号:16)(昭和 49 年 2 月 27 日指定)	
受賞歴等		-	
資源の概要		松風公園林(約 0.26ha)として市の景観樹林保護地区に指定されている。大きな木に囲まれ緑陰にアスレチックがある。	
景観上の特徴		大木のマツを残す公園であり、夙川沿いの緑豊かな住環境の形成に寄与している。	

北側入口から見る松風公園

松風公園内から北側を望む

1-4 豊楽公園		資源 類型	公共空間の緑(拠点・軸)
	所在地	地域	本庁北西地域
		住所	豊楽町 8
	座標	北緯	34.75360
		東経	135.32400
建設年等		昭和 44 年(1969)(整備)	
指定等	景観	-	
	文化財	-	
	環境・その他	-	
受賞歴等		-	
資源の概要		豊楽公園は住宅街の中に斜面を有効利用してつくられ、林のような憩いの空間・遊具が楽しめる空間・四角い広場の空間の 3 つに分かれている。春にはサクラの名所にもなる。	
景観上の特徴		公園内の樹木が歩道を覆うようにあふれ出し、付近の住宅地に潤いを与えている。	

公園内の斜面と遊具

公園北側のサクラ

1-5 樋之池公園			資 源 類 型	公共空間の緑(拠点・軸)
所在地	地 域	本庁北西地域		
	住 所	樋之池町 11		
座 標	北緯	34.75172		
	東経	135.32092		
建設年等	昭和 48(1973)(整備)			
指定等	景 観	-		
	文化財	-		
	環 境・その他	-		
受賞歴等	-			
資源の概要	樋之池公園には樋之池を囲んだ遊具広場、体育館、テニスコート(2面)、プールがある。			
景観上の特徴	マツ林を含む樹林地が池を囲み、開放的な景観を造り出している。また、生長したマツ林が付近の住宅地にうるおいを与えている。			



公園を囲むマツ林



樋之池

1-6 毘沙門公園			資 源 類 型	公共空間の緑(拠点・軸)
所在地	地 域	本庁北西地域		
	住 所	毘沙門町 2		
座 標	北緯	34.75792		
	東経	135.32066		
建設年等	-			
指定等	景 観	-		
	文化財	-		
	環 境・その他	-		
受賞歴等	-			
資源の概要	毘沙門池の北側に遊具広場があり、六甲山系の山並みを望むことができる。			
景観上の特徴	まとまった緑が周辺の住宅地にうるおいを与えているとともに、かつての溜め池沿いの並木越しに南側の市街地を見渡せる。			



公園内から眺望する六甲山系の山並み



毘沙門池越しに見る南部市街地

1-7 北夙川通りのケヤキ並木			資 源 類 型	公共空間の緑(拠点・軸)
所在地	地 域	本庁北西地域		
	住 所	老松町～松風町		
	座 標	北緯	34.74996	
		東経	135.32135 ※座標は代表点を示す	
建設年等	-			
指定等	景 観	-		
	文化財	-		
	環 境・その他	-		
受賞歴等	-			
資源の概要		北夙川通り沿いに整備されたケヤキの並木である。		
景観上の特徴		成熟したケヤキが緑陰を作り出し、うるおい豊かな通り景観を形成している。		

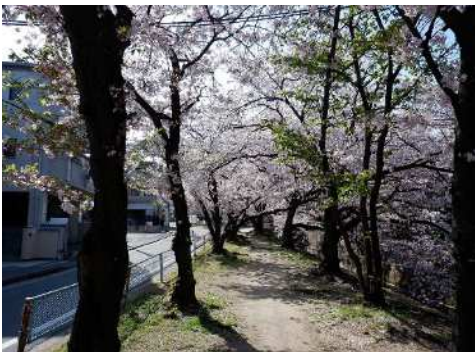


松風町のケヤキ並木



豊楽町のケヤキ並木

1-8 中新田川沿いのサクラ並木			資 源 類 型	公共空間の緑(拠点・軸)
所在地	地 域	本庁北西地域		
	住 所	樋之池町、桜町、苦楽園二番町、苦楽園四番町		
	座 標	北緯	34.75313	
		東経	135.32148 ※座標は代表点を示す	
建設年等	-			
指定等	景 観	-		
	文化財	-		
	環 境・その他	-		
受賞歴等	-			
資源の概要		中新田川は石垣を基本とする護岸であり、樋之池町、桜町の間と苦楽園二番町、苦楽園四番町周辺の川沿いにサクラ並木が植えられている。		
景観上の特徴		川沿いに続くサクラ並木が周辺の地区景観に四季の彩りを与えている。		



中新田川沿いの歩道から見るサクラ並木



苦楽園四番町の道路から見るサクラ並木

1-9 苦楽園一番町のサクラ並木		資 源 類 型	公共空間の緑(拠点・軸)	
 <p>苦楽園筋から見下ろすサクラ並木</p>	所在地	地 域	本庁北西地域	
		住 所	苦楽園一番町	
		座 標	北緯	34.75578
			東経	135.31663
建設年等			-	
指定等	景 観	-		
	文化財	-		
	環 境・その他	-		
受賞歴等			-	
資源の概要	住宅敷地と道路の間に連続してサクラが植えられている。北側からは並木越しに平坦地の市街地が見通すことができる。			
景観上の特徴	サクラ並木と生垣や石垣が一体となって、住宅地景観の風格を高めている。			
 <p>南側から見上げるサクラ並木</p>				

1-10 苦楽園口通りのイチヨウ並木		資 源 類 型	公共空間の緑(拠点・軸)	
 <p>駅前から六甲山系を背景に見るイチヨウ並木</p>	所在地	地 域	本庁北西地域	
		住 所	南越木岩町～菊谷町	
		座 標	北緯	34.75033
			東経	135.32625
建設年等			-	
指定等	景 観	-		
	文化財	-		
	環 境・その他	-		
受賞歴等			-	
資源の概要	苦楽園口駅前から北夙川通りへ接続する市道沿いに整備されたイチヨウ並木である。			
景観上の特徴	六甲山系の山並みを背景として、地区の目抜き通りにふさわしい景観軸を形成している。			
 <p>苦楽園口駅前のイチヨウ並木</p>				

1-11 越木岩神社の境内林		資 源 類 型	保護樹木と境内林・樹林等	
 <p>境内林に囲まれた参道</p>	所在地	地 域	本庁北西地域	
		住 所	甕岩町 5-4	
		座 標	北緯	34.75871
			東経	135.32226
建設年等	明暦 2 年(1656)			
指定等	景 観	-		
	文化財	県指定天然記念物(昭和 49 年 3 月 22 日指定)		
	環 境・その他	西宮市景観樹林保護地区(番号:14)(昭和 49 年 2 月 27 日指定、平成 12 年 1 月 27 日区域変更)		
受賞歴等	-			
資源の概要	西宮市景観樹林保護地区に越木岩神社林(約 1.05ha)として指定され、兵庫県指定天然記念物の「越木岩神社の社叢林」として保護されている。越木岩神社は、蛭児大神を主祭神として明暦 2 年(1656)に円満寺の僧である教順が西宮神社から勧請した。御神体は甕岩である。参道にサクラ並木が続く。			
景観上の特徴	北山公園に連続する境内林が平地部から見た六甲山系の一部となっているとともに、境内地から市街地が眺望できる。			
 <p>参道のサクラ並木</p>				

1-12 鷲林寺の参道		資 源 類 型	保護樹木と寺社林・樹林等	
 <p>鷲林寺境内から見る参道</p>	所在地	地 域	本庁北西地域	
		住 所	鷲林寺 1	
		座 標	北緯	34.776150
			東経	135.310760 ※座標は代表点を示す
建設年等	-			
指定等	景 観	-		
	文化財	石造七重塔:市指定有形文化財(昭和 50 年 3 月 12 日指定)		
	環 境・その他	-		
受賞歴等	-			
資源の概要	参道脇墓地の西南隅に花崗岩で造られた七重塔が建っている。これは市内最古の石造品とされ、市指定文化財となっている。			
景観上の特徴	石段階段や石造物等によって歴史的な趣が感じられ、参道の樹林が緑豊かな景観を形成している。			
 <p>石造七重塔と境内林</p>				

1-13 鷲林寺のモッコクと境内林		資 源 類 型	保護樹木と境内林・樹林等	
 <p>境内林に囲まれた境内地</p>	所在地	地 域	本庁北西地域	
		住 所	鷲林寺町 4	
		座 標	北緯	34.77534
			東経	135.30741
建設年等			-	
指定等	景 観	-		
	文化財	-		
	環 境・その他	モッコク:西宮市保護樹木(番号:225)(平成 12 年 1 月 27 日指定)		
受賞歴等	鷲林寺境内瞑想室等(旧鷲林寺境内トイレ):第 5 回西宮市都市景観賞(平成 22 年度)まちなみ建築賞			
資源の概要	鷲林寺は六甲山地の麓に位置する仏教寺院で、天長 10 年(833)に淳和天皇の勅願寺として空海により開創された。境内林が紅葉スポットとして知られ、境内の樹高 12m、幹周 223cm、ツバキ科のモッコクは保護樹木として指定されている。			
景観上の特徴	保護樹木のモッコクを含む紅葉スポット等としての境内林が残り、周辺の自然景観と一体となって荘厳な空間を形成している。			
 <p>都市景観賞を受賞した鷲林寺境内瞑想室等</p>				

1-14 夙川カトリック教会		資 源 類 型	歴史的建造物	
 <p>山手幹線の歩道から見上げる聖堂</p>	所在地	地 域	本庁北西地域	
		住 所	霞町 5-40	
		座 標	北緯	34.74147
			東経	135.32526
建設年等			昭和 7 年(1932)	
指定等	景 観	兵庫県景観形成重要建造物(平成 24 年 3 月 30 日指定) 西宮市都市景観形成建築物等(平成 21 年 6 月 1 日指定)		
	文化財	-		
	環 境・その他	-		
受賞歴等	-			
資源の概要	昭和 7 年(1932)に落成した大聖堂(聖テレジア大聖堂)は、梅本省三氏が設計したゴシック・リヴァイバル様式の壮麗な建物である。平成 21 年(2009)に西宮市都市景観形成建築物の指定、平成 24 年(2012)には兵庫県景観形成重要建造物の指定を受けた。			
景観上の特徴	夙川地域の景観のシンボルとなる建造物で、明治末期から昭和初期にかけて育まれた「阪神間モダニズム」の雰囲気は今に伝わる。			
 <p>聖堂入口周辺</p>				



1-15 老松古墳		資 源 類 型	歴史的建造物	
 <p>正面から見た老松古墳の横穴式石室</p>  <p>老松古墳越しに見る眺望</p>	所在地	地 域	本庁北西地域	
		住 所	苦楽園六番町 5	
		座 標	北緯	34.75271
			東経	135.31299
	建設年等	7世紀前半		
	指定等	景 観	-	
		文化財	市指定史跡(昭和 56 年 3 月 25 日指定)	
		環 境・その他	-	
	受賞歴等	-		
	資源の概要	<p>市指定史跡の老松古墳は標高 100mに位置しており、石室の全長約 6.3m、幅約 1.4m、高さ約 2.0mの横穴式石室と、それを覆う長径約 10mの楕円形の墳丘からなっている。7 世紀前半頃に築造されたと推定でき、石室からは須恵器・耳環などが出土した。</p>		
景観上の特徴	<p>住宅地の中にひっそりと佇み、往時の記憶を今に伝えている。標高 100mに位置しているため、海やまちなみを見下ろすことができ、昔と今の西宮を同時に感じることができる。</p>			

1-16 松下記念ホール（夙川公民館）・片鉾池		資 源 類 型	文教施設	
 <p>片鉾池の噴水越しに見る公民館</p>  <p>片鉾橋から見る公民館正面</p>	所在地	地 域	本庁北西地域	
		住 所	羽衣町 1-39	
		座 標	北緯	34.74015
			東経	135.32788
	建設年等	昭和 38 年(1963)		
	指定等	景 観	-	
		文化財	-	
		環 境・その他	-	
	受賞歴等	-		
	資源の概要	<p>当時の松下電器産業(株)の創業者・松下幸之助氏が片鉾池の上に松下記念ホールを造り、昭和 38 年(1963)西宮市に寄贈、昭和 39 年(1964)に夙川公民館として開館した。夙川河川敷緑地内に立地する。</p>		
景観上の特徴	<p>片鉾池越しに夙川公民館を望むことができ、片鉾池の周りの桜並木と一体となって、四季折々に様々な表情を見せる。</p>			

1-17 鷲林寺南地区のまちなみ		資 源 類 型	特徴的なまちなみ	
 <p>都市景観賞を受賞した外構作庭部分</p>	所在地	地 域	本庁北西地域	
		住 所	鷲林寺南町	
		座 標	北緯	34.77078
			東経	135.31263 ※座標は代表点を示す
建設年等	昭和後期			
指定等	景 観	-		
	文化財	-		
	環 境・その他	鷲林寺南町地区建築協定 鷲林寺南地区地区計画		
受賞歴等	Y邸、H邸、I邸、N邸(外構作庭部分)： 第6回西宮市都市景観賞(平成27年度)まちなみ建築部門			
 <p>緑豊かな邸宅街</p>	資源の概要	鷲林寺南地区は市南部地域の丘陵部に位置し、自然環境に恵まれた良好な低層住宅の市街地が形成されている。建築協定等によって形成されてきた良好な低層住宅地の居住環境の維持、増進を図り、緑豊かでゆとりあるおいのある市街地の形成を目標とする地区計画が定められている。「Y邸、H邸、I邸、N邸(外構作庭部分)」として第6回西宮市都市景観賞を受賞している。		
	景観上の特徴	地区計画が策定され、住宅の前庭が連続した緑が良好なまちなみ景観に寄与している。		

1-18 苦楽園五番町くすのき台地区のまちなみ		資 源 類 型	特徴的なまちなみ	
 <p>起伏に富んだ緑豊かな邸宅街</p>	所在地	地 域	本庁北西地域	
		住 所	苦楽園五番町	
		座 標	北緯	34.75485
			東経	135.31455 ※座標は代表点を示す
建設年等	昭和後期			
指定等	景 観	苦楽園五番町くすのき台地区景観重点地区(令和2年2月28日指定)		
	文化財	-		
	環 境・その他	苦楽園五番町くすのき台地区地区計画		
受賞歴等	-			
 <p>苦楽園五番町から苦楽園一番町方面への眺望</p>	資源の概要	苦楽園は六甲山地の南東麓斜面の海拔250m前後に位置しており、明治44年(1911)より別荘地としての開発、温泉の発見による保養地・観光地としての開発が進められたが、昭和13年(1938)の阪神大水害により湯が枯渇し、住宅地として開発されることとなった。		
	景観上の特徴	自然の谷地形の中に行む住宅地で、斜面の自然林と宅地の植栽が一体となって、緑豊かな住宅地景観を形成している。		

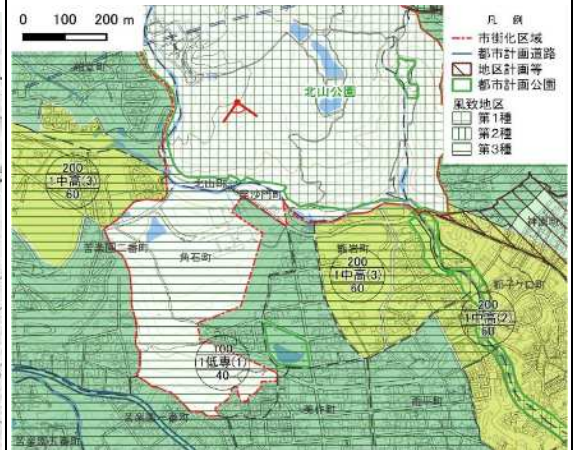
1-19 夙川界隈のまちなみ		資 源 類 型	特徴的なまちなみ
 <p>雲井町の住宅地</p>	所在地	地 域	本庁北西地域
		住 所	殿山町、雲井町、相生町、霞町、松園町など
	座 標	北緯	34.74209
		東経	135.32542 ※座標は代表点を示す
建設年等	明治後期		
指定等	景 観	-	
	文化財	-	
	環 境・その他	夙川霞・松園地区地区計画	
受賞歴等	-		
資源の概要	<p>香榎園は夙川中下流域にあたり、明治 40 年(1907)に香野蔵治氏と榎山喜一氏が夙川西岸地域(現在の阪急神戸本線夙川駅西側)に開設した香榎園遊園地に由来する地名である。大正 2 年(1913)に廃園・移転した後、大正 9 年(1920)に阪神急行電鉄が開通して住宅地となった。</p>		
景観上の特徴	<p>錆御影の石積が残るなど香榎園のかつてのまちなみを彷彿させる風格ある景観を形成している。</p>		
 <p>雲井町・殿山町のまちなみ</p>			



視点場からの眺望



視点場と視対象の関係



視点場周辺の拡大図

視点場所在地	緯度	34.76314
	経度	135.31929
眺望空間	近景	北山公園の樹林
	中景	毘沙門町周辺の住宅地から夙川沿いの住宅まちなみ
	遠景	西宮浜と大阪湾

類型	パノラマ	
構成	視点場	緑洋休憩所(展望台)
	視対象	市街地と大阪湾



視点場の状態

特徴	<p>・北山公園の樹林地越しに、南部の市街地を眺望できる。北山公園の南に流れる夙川とともに川沿いの緑地が大阪湾まで続き、緑の軸を形成している。</p>
----	---

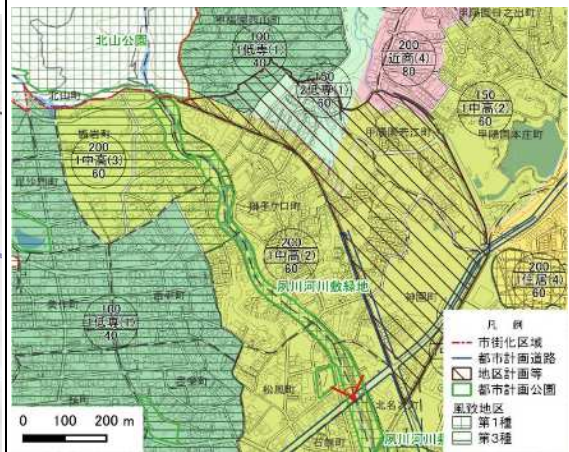




視点場からの眺望



視点場と視対象の関係



視点場周辺の拡大図

視点場所在地	緯度	34.75421
	経度	135.32901
眺望空間	近景	夙川と遊歩道、川沿いのマツ林、まちなみ
	中景	甲陽園などの住宅地と隣接する北山公園
	遠景	観音山などの六甲山地(樫ヶ峰山塊)

類型	ビスタ	
構成	視点場	北夙川橋歩道
	視対象	夙川沿いのマツ林と甲陽園などの住宅地

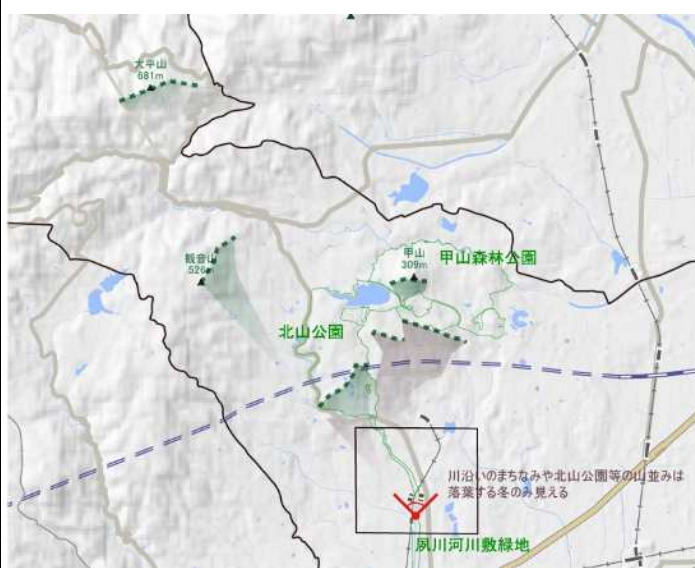


視点場の状態

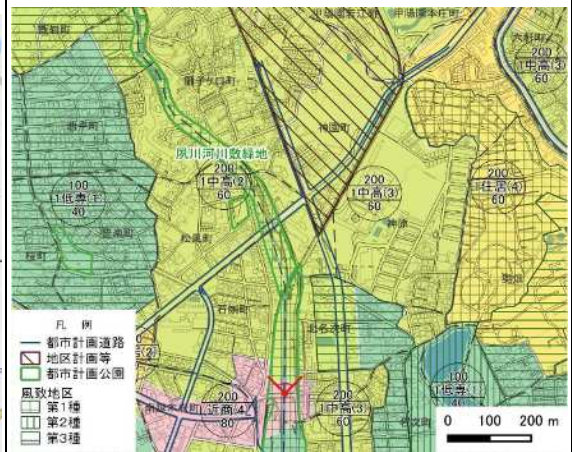
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夙川に沿って視線がひらけ、観音山などの六甲山地の山並みを背景に、北山公園と甲陽園西山町のまちなみを望むことができる。</li> <li>・獅子ヶ口町の集合住宅の敷地に残る保護樹木のエノキがアクセントになっている。</li> </ul>
----	---



視点場からの眺望



視点場と視対象の関係



視点場周辺の拡大図

視点場所在地	緯度	34.75058
	経度	135.32941
眺望空間	近景	夙川と遊歩道、マツとサクラ並木
	中景	山麓に広がる甲陽園などの住宅地
	遠景	甲山
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夙川沿いのマツやサクラの間から、甲山を望むことができる。</li> <li>・マツやサクラ並木と甲山の緑がおりなす自然豊かな眺望景観を構成している。</li> </ul>	



視点場の状態